



健康と温泉フォーラム 第26回月例研究会のご案内

- 主催 NPO法人健康と温泉フォーラム 地域活性学会
- 日時 2011年11月28日(月)13:30~16:30
- 会場 上野・東京文化会館4F 会議室

東京都台東区上野公園5-45 TEL 03-3828-2111 JR 上野駅公園口出て正面すぐです。

- テーマ 「温泉教育・養成の現状と課題—分断を超えて知識科学としての温泉学を考える」

温泉は自然が私達に無償で与えてくれる共有財産です。そして私達は自然の慈悲としての温泉を歴史的に、あるいはわが国固有の文化様式として、身近に生活史の中に取り込んでできました。戦後、温泉研究は医学のみならず、それぞれの専門分野へ細分化され、分断化され、温泉が一般の人々には見えにくい様相となってきました。大学教育では気象学、地理学、観光学、民俗学、自然科学、経営学、地域産業論、衛生管理、法学、経済学、保健・福祉学など各分野で切り取られ、総合された一つの社会科学体系として研究の対象とはされにくいのが、現状です。一方、別表にあるように観光サービスとして温泉地独自の研修制度や一般大衆向け観光・旅行ビジネスの付加的、体験的研修、あるいは定評となっている温泉水管理などに不可欠な技術研修など様々なニーズと多面的なフェーズが現出しています。又、超高齢化社会を反映して、介護予防や高齢者、あるいはリタイアメントを目前にしている熟年世代の健康づくりとしての温泉活用の普及啓蒙講座のニーズも過去数年間で著しく急増してきました。

このような現況の中で、本年、フォーラム設立25周年記念出版「温泉からの思考—温泉文化と地域の再生のために」(新泉社)で提言いたしましたように、日本の伝統文化と知識の集積として温泉学を実践的に捉えること。そして高等教育機関あるいは、大学院等での知識科学の総体として温泉学講座構築の可能性を検討すること。そのため、地域活性学会(内閣府+全国25大学)の協力のもと、行政、NPO、産業界の各温泉関係団体との積極的な交流や情報交換ネットワークづくりを進めること。今回、この機会に、フォーラムの会員・関係者のみならず行政、NPO、大学関係者、専門教育機関、温浴産業各団体関係者などから広くこの分野にご興味がある方々のご参加を得て、横断的な意見交換と課題に対する多様な知見の集積を図りたいと思います。

■ プログラム「パネルディスカッション」

「温泉教育・養成の現状と課題—分断を超えて知識科学としての温泉学を考える」

1300 受付

1330 司会・背景説明 NPO法人健康と温泉フォーラム常任理事合田純人

1345 パネルディスカッション(予定)

1. 財団法人日本健康開発財団 研究調査部長 早坂 信哉
2. 財団法人中央温泉研究所常務理事 甘露寺泰雄
3. 一般社団 日本温泉保養士協会 代表理事 小野倫明
4. NPO法人日本スパ振興協会理事長 岡田友悟

1445 休憩

1500 オープンディスカッション

1630 終了

- 参加費 健康と温泉フォーラム会員・地域活性学会会員 2,000円
一般の方 3,000円

(当日会場受付で承ります)

■ お申し込み・お問い合わせ

NPO法人健康と温泉フォーラム事務局までE-mail またはFAXにてお申し込み下さい。定員先着順30名とさせていただきます。お早めにお申し込みください。

E-mail info@onsen-forum.jp FAX 03-3320-0586

NPO 法人健康と温泉フォーラム事務局宛

参加申込書 第26回月例会(2011年11月28日(月))に出席します。

● お名前
(複数可)

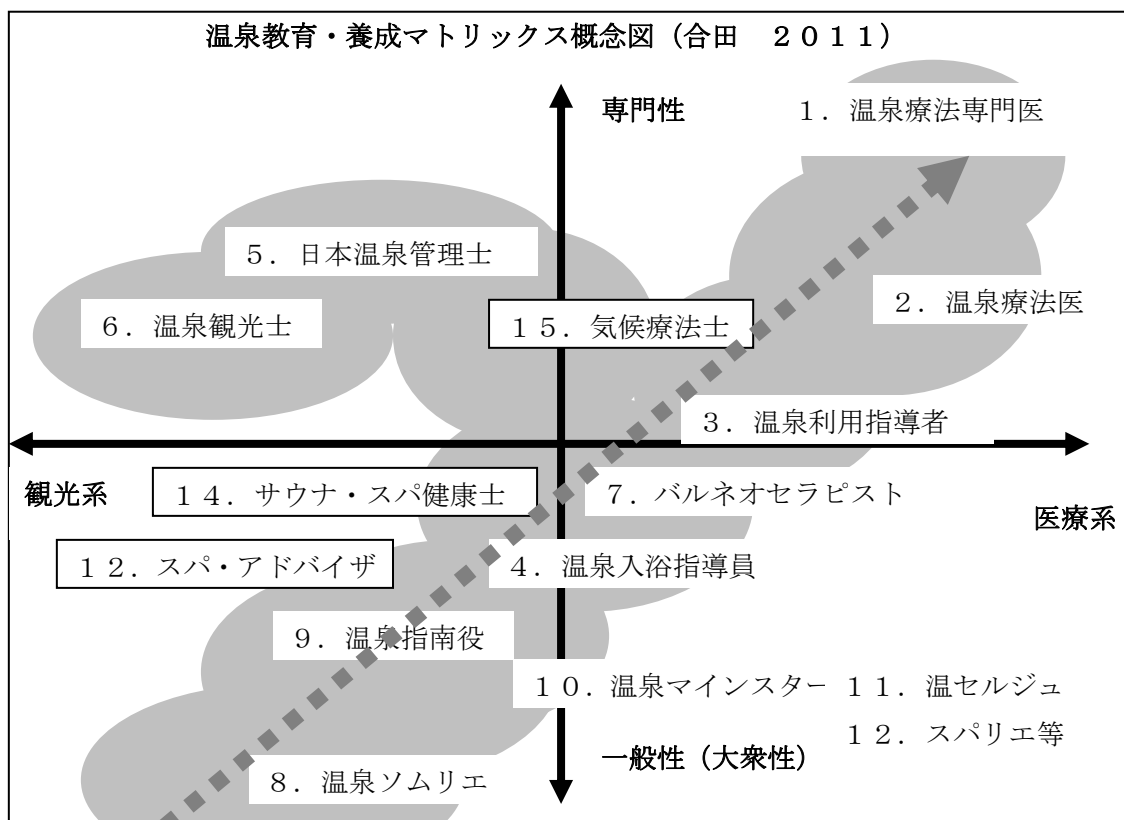
● 団体名

● 住所

● TEL

● FAX

● E-mail



研修・資格名 (順不同)

認定機関

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1. 温泉療法専門医 | 一般社団法人日本温泉気候物理医学会 |
| 2. 温泉療法医 | 一般社団法人日本温泉気候物理医学会 |
| 3. 温泉利用指導者 | 財団法人日本健康開発財団(養成機関) |
| 4. 温泉入浴指導員 | 財団法人日本健康開発財団(養成機関) |
| 5. 日本温泉管理士 | 財団法人中央温泉研究所 |
| 6. 温泉観光士 | 日本温泉地域学会 |
| 7. バルネオセラピスト | 社団法人日本温泉保養士協会 |
| 8. 温泉ソムリエ | 温泉ソムリエ協会 |
| 9. 温泉指南役 | 湯原温泉旅館組合 |
| 10. 温泉マインスター | 大分県・大分県旅館ホテル生活衛生同業組合 |
| 11. 温セルジュ | NPO法人エイミック |
| 12. スパアドバイザー | NPO法人日本スパ振興協会 |
| 13. スパリエ | 日本スパリエ協会 |
| 14. サウナ・スパ健康士 | 社団法人日本サウナ・スパ協会 |
| 15. 気候療法士 | 社団法人健康保養地医学研究機構 |

以上の他、独自の温泉資格や研修を行っている地域・機関もあると思います。